

グループビジョン2030進捗報告

2023年12月12日

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦



本日の報告（説明者）

はじめに

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦

パワースポーツ&エンジン事業の
さらなる成長に向けて

カワサキモーターズ株式会社

代表取締役社長執行役員

伊藤 浩

防衛事業による国家安全保障への貢献

航空宇宙システムカンパニー

プレジデント 専務執行役員

下川 広佳

カーボンニュートラル社会の実現に向けた
水素、大型CO₂回収事業の展開

エネルギーソリューション&マリンカンパニー

プレジデント 専務執行役員

西村 元彦

持続可能な豊かな社会を実現
～ロボットが身近な存在に～

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦

総括

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦

New Values



安全安心リモート社会



近未来モビリティ

つぎの社会へ、
信頼のこたえを

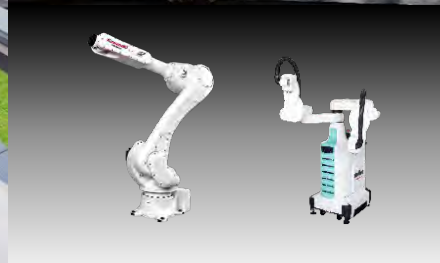
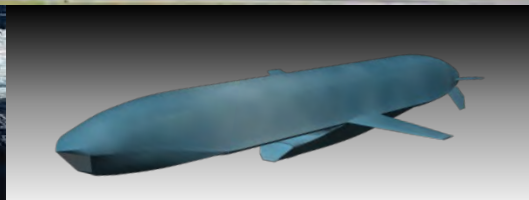
Trustworthy Solutions
for the Future

エネルギー・環境ソリューション



Cross Over

Frontier



本日の報告（説明者）

はじめに

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦

パワースポーツ&エンジン事業の
さらなる成長に向けて

カワサキモーターズ株式会社

代表取締役社長執行役員

伊藤 浩

防衛事業による国家安全保障への貢献

航空宇宙システムカンパニー

プレジデント 専務執行役員

下川 広佳

カーボンニュートラル社会の実現に向けた
水素、大型CO₂回収事業の展開

エネルギーソリューション&マリンカンパニー

プレジデント 専務執行役員

西村 元彦

持続可能な豊かな社会を実現
～ロボットが身近な存在に～

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員


橋本 康彦

総括

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦



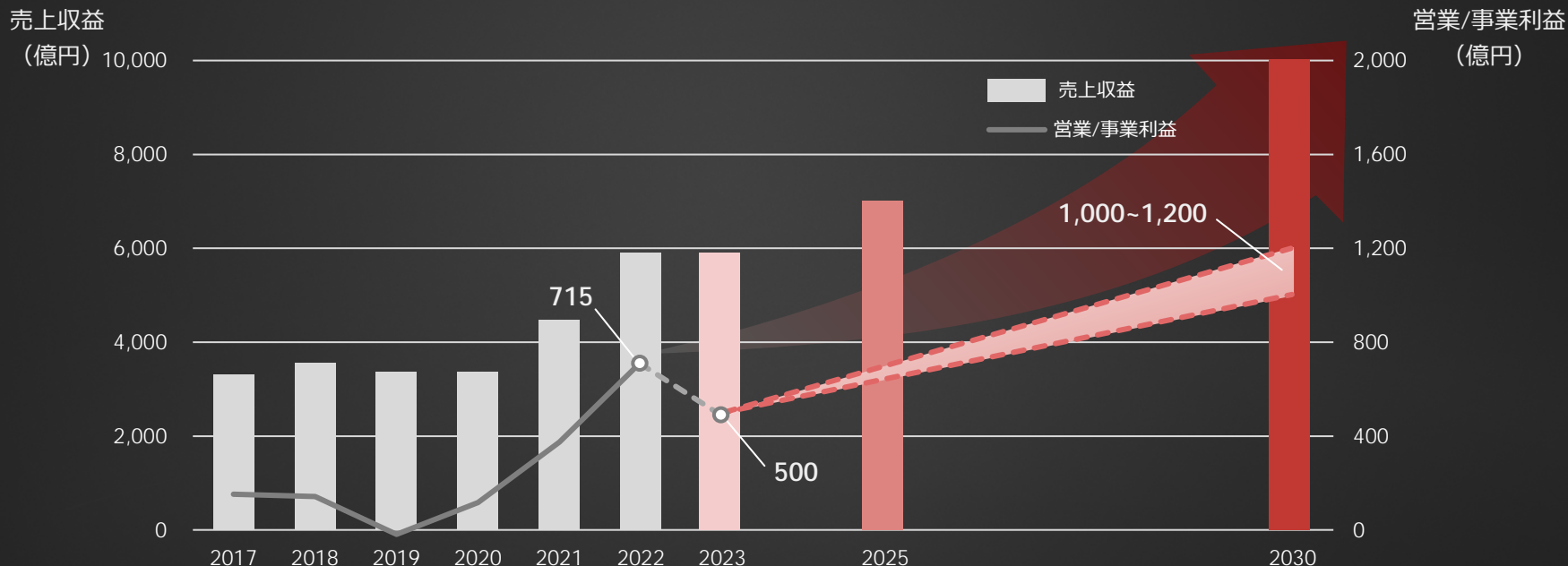
パワースポーツ&エンジン事業の
さらなる成長に向けて

カワサキモーターズ株式会社

代表取締役社長執行役員 **伊藤 浩**

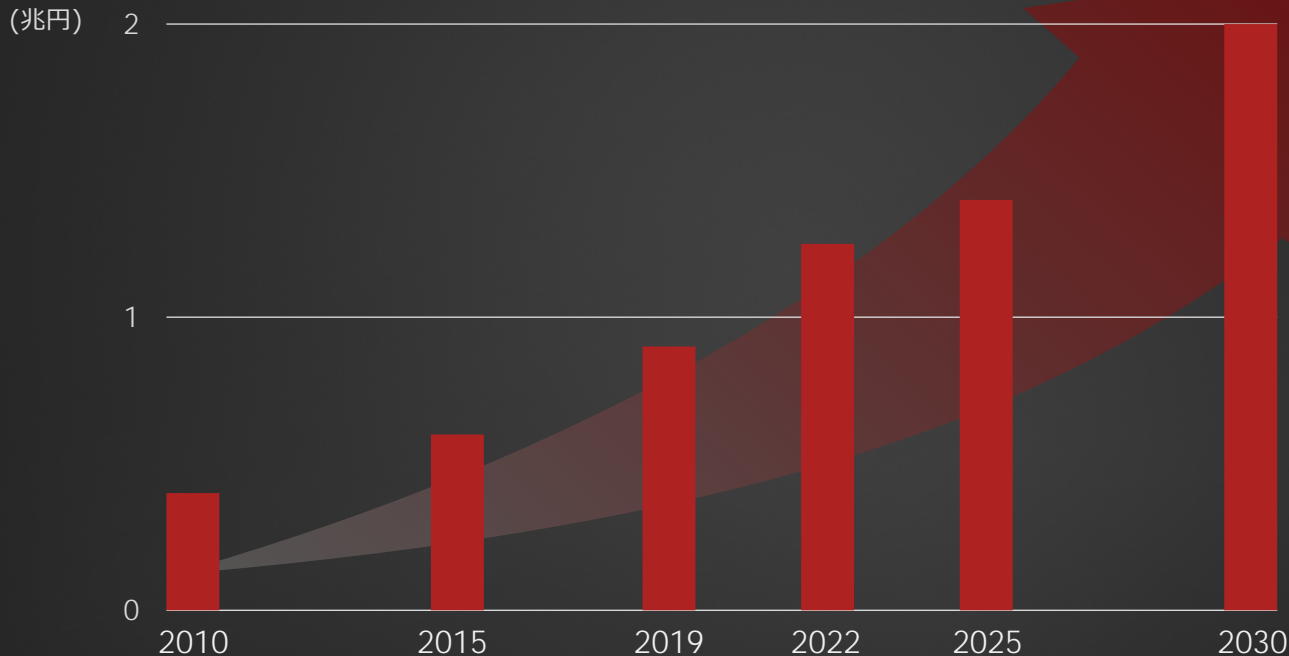
パワースポーツ&エンジン事業の見通し

- 2030年ビジョン 売上収益1兆円に向け、中間目標の2025年7,000億円の達成は視野に入った
- 量産系事業のひとつとして、引き続きKHIグループ全体の収益を支える柱として貢献



北米オフロード四輪市場

- 今後もオフロード四輪市場は堅調に成長



※PWC（ジェットスキー）を含む



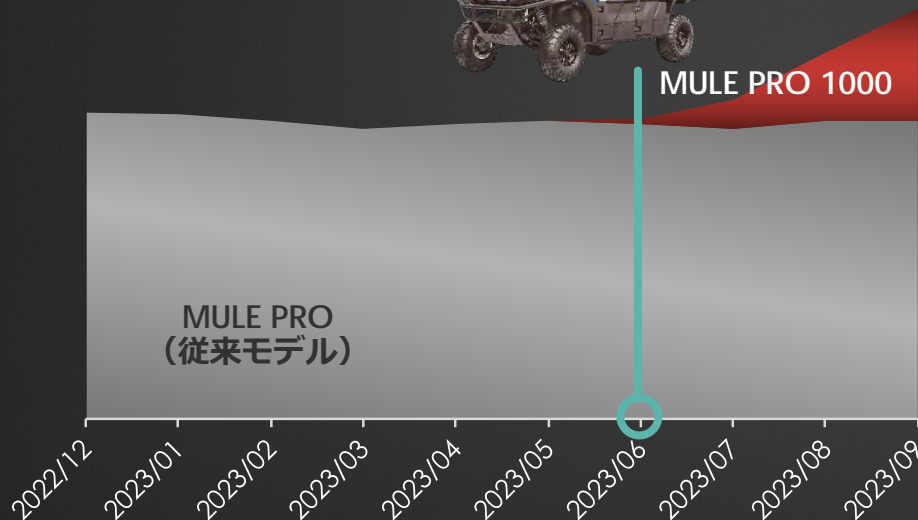
レクリエーション



ユーティリティ

四輪事業

- 新機種投入：MULE PRO1000シリーズの販売好調
 - 従来モデル(812cc) の上位機種として1,000ccモデルを投入
 - パワフルな乗り味と快適性が高評価を受け、販売は好調に推移



- 2025年までに約**2倍**の事業成長を計画

売上収益



※PWC（ジェットスキー）を含む

競争力のあるNewモデルの投入

メインマーケットは、より高速・大型へとシフト

● 当社

○ 競合他社

※バブルサイズは台数規模

価格帯

レクリエーション

ユーティリティ

パフォーマンス



TERYX KRX4 1000

生産能力拡充



KMM工場増産投資・メキシコ新工場により生産能力を5万台から10万台に大幅拡充

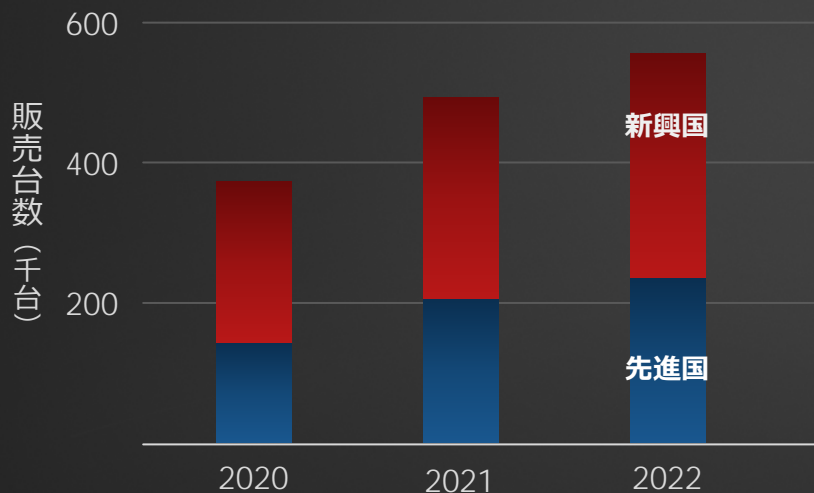
※メキシコ新工場：2024年度より本格稼働（生産規模3万台）

二輪車戦略

- ・利益の中心となる先進国において、高付加価値モデルを積極投入
- ・脱炭素化の流れに対し、電動化／水素エンジン開発を加速

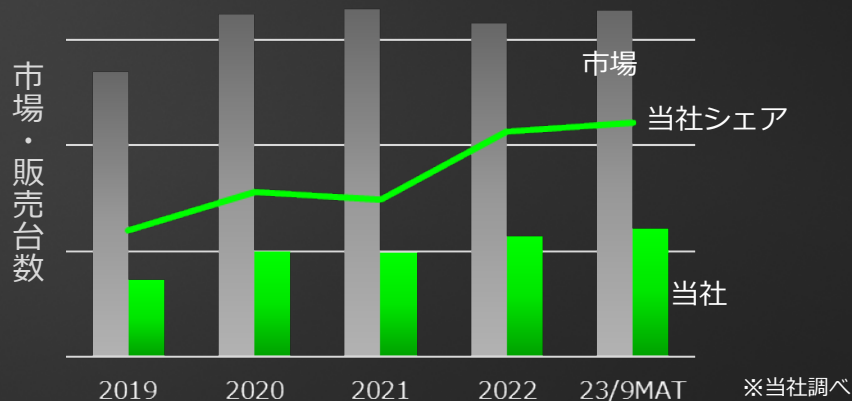


当社二輪の販売台数の推移



当社が主力とする北米市場の状況

- ・コロナ禍特需（2020-21年）の終息後も市場は堅調が持続、コロナ以前の水準を上回って推移
- ・当社は着実にシェアを拡大（2019年比 約+5%アップ）



二輪：カーボンニュートラルモデル投入

- カーボンニュートラルモデル（EV/HEV）が成長を牽引

<EV> *Ninja e-1 / Z e-1*

- ・本格フルサイズEVスポーツモデル



<HEV> *Ninja 7 Hybrid / Z7 Hybrid*

- ・世界初*となるストロングHEVモーターサイクル



※当社調べ

二輪：カーボンニュートラルモデル（EV/HEV）が成長を牽引



【EV評判】

- 日本メーカーとして初の電動モーターサイクルであり非常に象徴的
- 車や電車に代わる交通手段を探している人に最適
- 125ccクラスとは思えないほど本物のNinja/Zに乗っている気分
- e-boostボタンにより強力な加速力を楽しめる
- 微速前後進できる機能が駐車時にとっても便利

【HEV評判】

- 世界初のストロングハイブリッドモーターサイクルに立ち会えたことが光栄だ
- 生涯を通じて最も興味深いバイクの1つで、とても感動した
- スポーティ、燃費重視、EV走行など多様なモードがあり、3つのバイクを1つにしたコンセプトが素晴らしい
- Fun to Rideを犠牲にせず省資源との組み合わせを高いレベルで実現しており、未来の2輪車のあるべき姿
- 1000cc並みのパワフルな加速力、駐車時の微速前後進、オートマティックトランスミッションなど機能が満載



カーボンニュートラルに向けた取り組み：水素

水素エンジン二輪車



水素エンジン四輪バギー (ダカール用 HySE-X1)



『伝統』と『革新』

- 革新的なEV/HEVを投入する一方、お客様に長年愛され続けているヘリテージも大切に、「伝統」と「革新」を兼ね備えたトップメーカーとしてブランド力を更に強化
- 2024年は節目の年として、アニバーサリーモデルを投入予定

メグロ100周年



MEGURO S1 (ニューモデル)

Ninja 40周年



特別 C&G モデル

二輪車：2024年 ニューモデル（ガソリンエンジン）



Ninja ZX-6R



Ninja ZX-4R



Ninja500



Z500



Eliminator



W230



KX450/X



KLX300



KLX230



MEGURO S1



KLX300SM



KLX230R

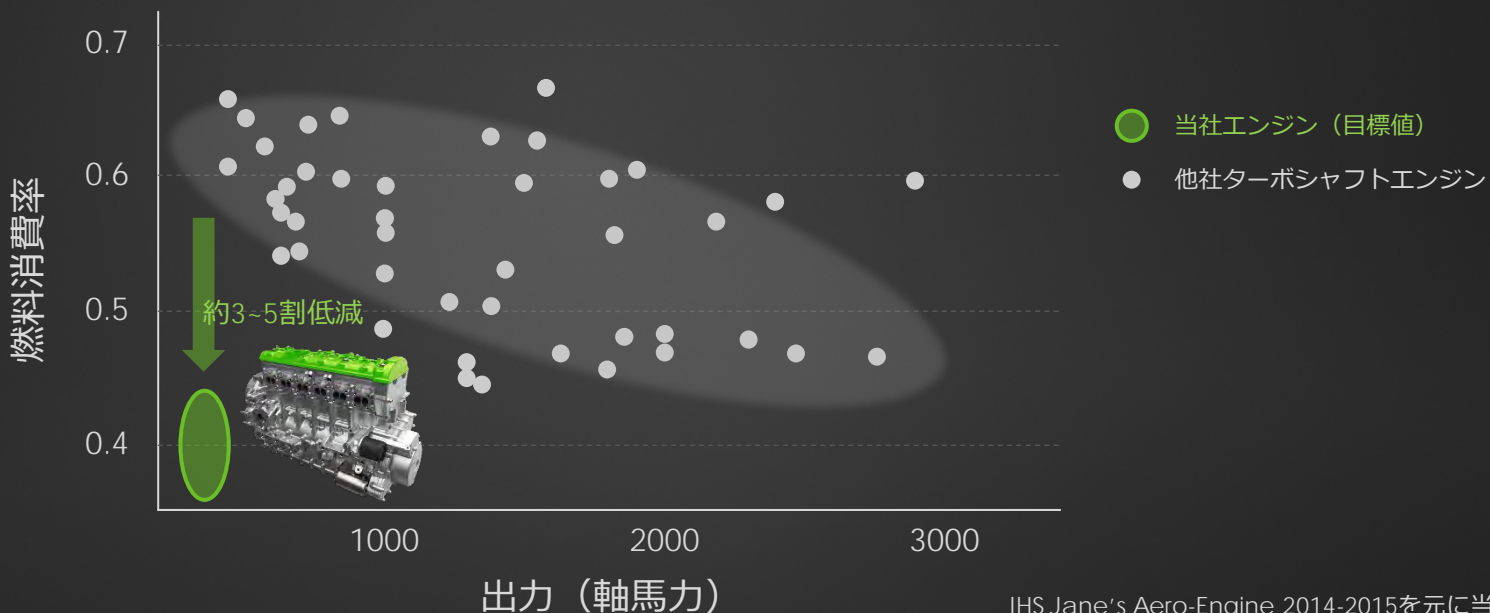
航空エンジン事業への進出



※VOLTAERO社(KMC出資のフランス電動/ハイブリッド航空機スタートアップベンチャー)の機体コンセプトCG

航空用エンジン開発

- 同クラスのターボシャフトエンジンと比較して重量ほぼ同等で、燃料消費を約3～5割低減
- 低燃費によりタンクの小型化が可能（水素タンクはかさばるため、水素を燃料とする場合は特に有効）
- 航空宇宙システムカンパニーが持つ認証のノウハウを活用



IHS Jane's Aero-Engine 2014-2015を元に当社作成

航空用エンジン開発



2024
サンプルエンジンの提供開始

2027
サンプルエンジンの提供開始

ガソリンエンジン型式承認

水素エンジン型式承認

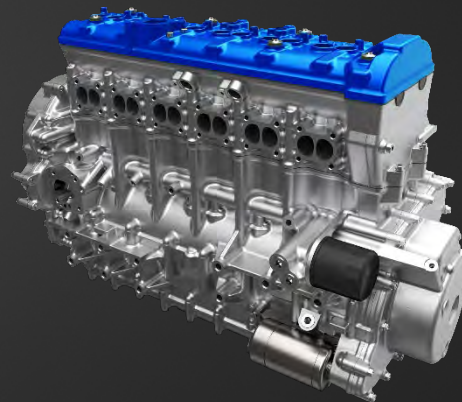
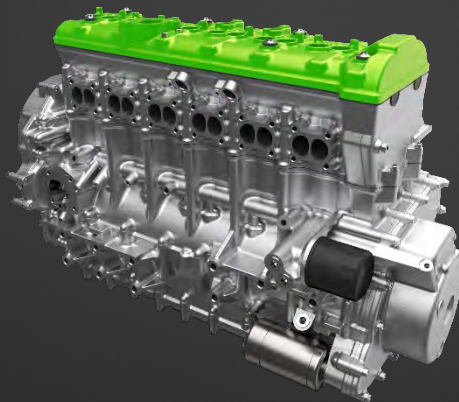
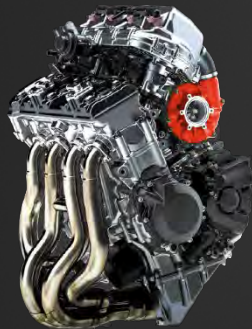
2030

2035

Ninja H2R
スーパーチャージドエンジン

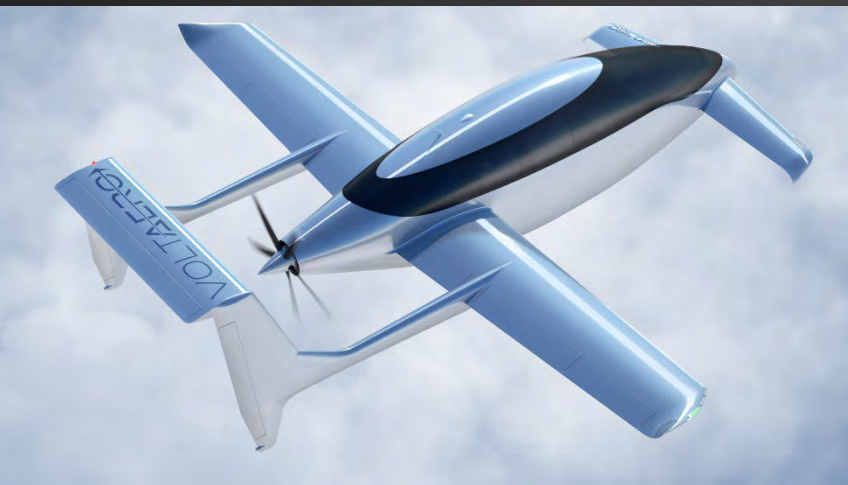
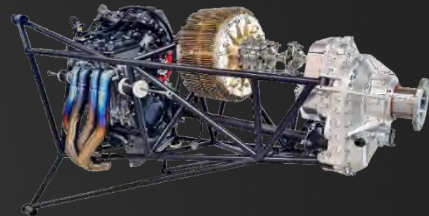
直列6気筒
ガソリンターボエンジン

直列6気筒
水素ターボエンジン



航空用エンジンにおける協業

- 業界内における幅広い人脈と知見を有するエアバスグループの元CTO(最高技術責任者)が立ち上げた電動/Hybrid航空機スタートアップVOLTAERO社への出資・協業を推進
- 2024年初旬、Ninja H2 SXエンジンを搭載し試験飛行実施予定



当社エンジンに対する期待

■ 各エアショー（パリ、米オシュコシュ、ドバイ）での評判



パワーウェイトレシオに優れており、大変魅力的



パワースポーツ製品がベースとなった非常にコンパクトな設計であり素晴らしい



数十年前の古い設計のエンジンが主流となっている業界に、カワサキの参入は大変明るい材料であり、大いに期待したい



水素対応まで視野に入れていることは大変興味深く、期待したい

本日の報告（説明者）

はじめに

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦

パワースポーツ&エンジン事業の
さらなる成長に向けて

カワサキモーターズ株式会社

代表取締役社長執行役員

伊藤 浩

防衛事業による国家安全保障への貢献

航空宇宙システムカンパニー

プレジデント 専務執行役員

下川 広佳

カーボンニュートラル社会の実現に向けた
水素、大型CO₂回収事業の展開

エネルギーソリューション&マリンカンパニー

プレジデント 専務執行役員

西村 元彦

持続可能な豊かな社会を実現
～ロボットが身近な存在に～

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦

総括

川崎重工業株式会社

代表取締役社長執行役員

橋本 康彦



防衛事業による国家安全保障への貢献

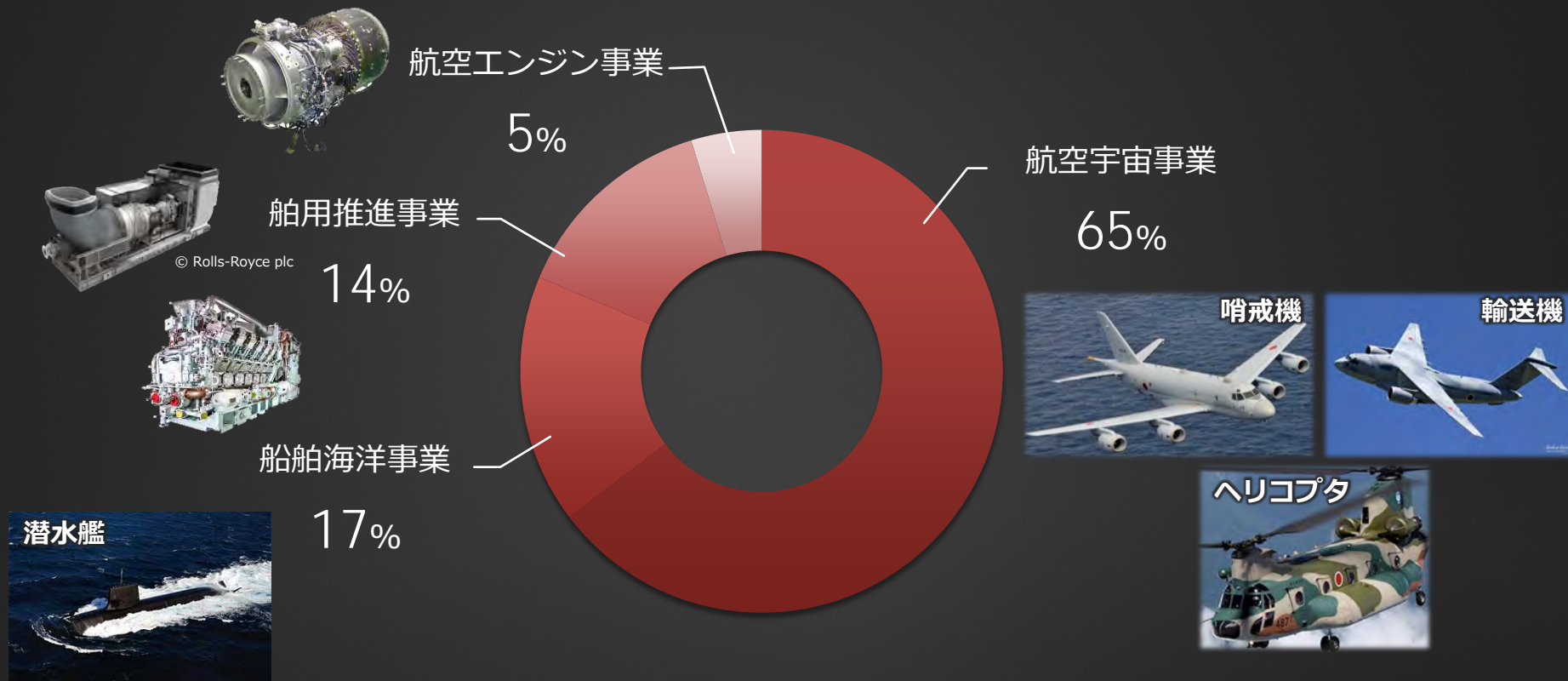
航空宇宙システムカンパニー
プレジデント 専務執行役員
下川 広佳

川崎重工の国防への取り組み

哨戒機、輸送機、潜水艦等により国防に貢献



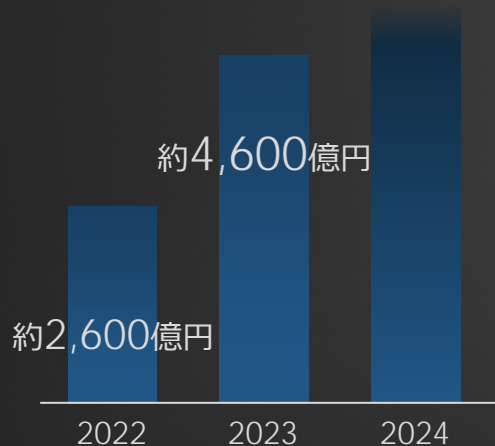
当社における防衛関係の事業別売上構成比



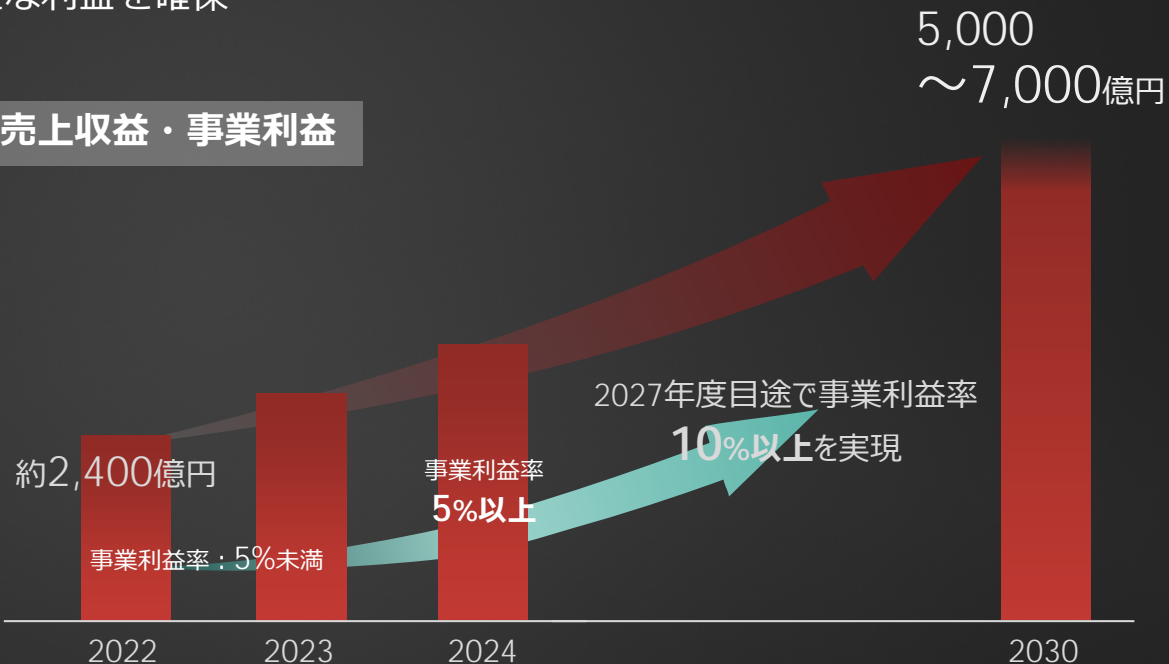
新たな防衛産業政策に伴う事業拡大の見通し

- 多次元統合防衛力の抜本的強化に伴う防衛費増額を契機として受注は拡大
- 契約の制度改正により、適正な利益を確保

受注高



売上収益・事業利益



必要な国防の整備 >> 川崎重工の取り組み

7つの重視分野

統合防空ミサイル防衛能力

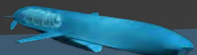


中距離地对空誘導弾(協業)

川崎重工の取り組み

対空ミサイルシステム

スタンド・オフ防衛能力



島嶼防衛用新対艦誘導弾

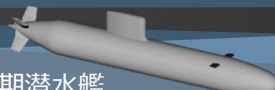
新SSM

領域横断作戦能力

RC-2



次期潜水艦



次期潜水艦
船用電気推進システム

指揮統制・情報関連機能

スタンド・オフ
電子戦機



© Rolls-Royce plc
艦艇エンジン



EP-X

P-1/C-2派生機型

機動展開能力



CH-47



C-2

CH-47ヘリコプタ

C-2輸送機

持続性・強靱性



既存ミサイルの
増産/能力向上



高出カレーザ

誘導弾、高出カレーザ

MRO*事業拡大(C-2包括整備/P-1 PBL/部品供給センター/オンサイト整備)

MRO

無人アセット防衛能力



VTOL / 滞空型 / 戦闘支援型無人機

無人機

* MRO : Maintenance Repair and Overhaul (整備・修理・オーバーホール)

必要な国防の整備 >> 川崎重工の取り組み

7つの重視分野

統合防空ミサイル防衛能力

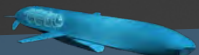


中距離地对空誘導弾(協業)

川崎重工の取り組み

対空ミサイルシステム

スタンド・オフ防衛能力



島嶼防衛用新対艦誘導弾

新SSM

領域横断作戦能力

指揮統制・情報関連機能



RC-2



次期潜水艦

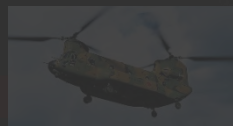
スタンド・オフ
電子戦機

© Rolls-Royce plc
艦艇エンジン

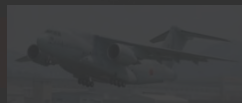
EP-X

次期潜水艦
船用電気推進システム
P-1/C-2派生機型

機動展開能力



CH-47



C-2

CH-47ヘリコプタ
C-2輸送機

持続性・強靱性



既存ミサイルの
増産/能力向上



高出カレーザ

誘導弾、高出カレーザ

無人アセット防衛能力

MRO*事業拡大(C-2包括整備/P-1 PBL/部品供給センター/オンサイト整備)



VTOL / 滞空型 / 戦闘支援型無人機

MRO

無人機

* MRO : Maintenance Repair and Overhaul (整備・修理・オーバーホール)

スタンドオフ防衛能力・統合防空ミサイル防衛能力

スタンド・オフ・ミサイル

増産

地对空誘導弾
(中射程)

12式地对艦誘導弾
能力向上型

将来多機能弾

~10km

多目的誘導弾
対戦車誘導弾
(短射程)

新SSM研究試作

新ウェポン事業

注) S S M (Surface-to-Ship/Surface Missile) : 地对艦/地对地誘導弾

スタンドオフ防衛能力：新SSM（島嶼防衛用新対艦誘導弾）

- 誘導機器/エンジン/航空機の当社技術を結集
- 既存ミサイルから大きく性能向上（射程、残存性等）した誘導弾を開発

RCS試験



(RCS:Radar Cross Section)

機体

ステルス技術

長射程、残存性向上

運用イメージビデオ

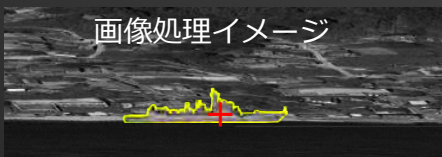


シーカ

赤外線画像による精密誘導

AIによる目標抽出・識別

画像処理イメージ



ターボファンエンジン

自社開発K Jシリーズの搭載

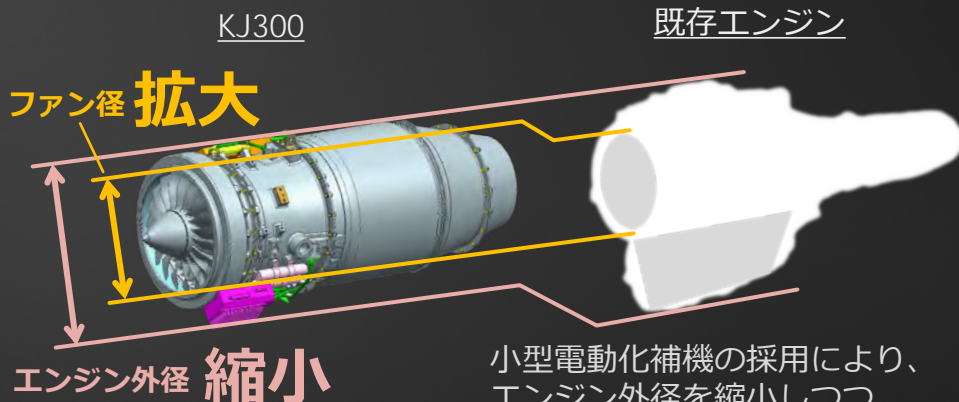
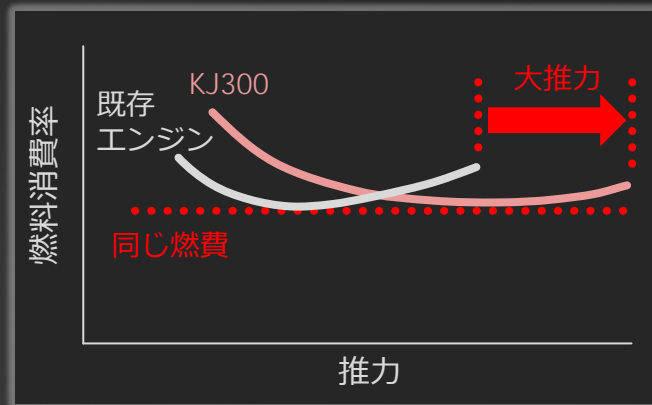
長射程、低燃費、大推力



スタンドオフ防衛能力：新SSM（島嶼防衛用新対艦誘導弾）

KJ300ターボファンエンジン

- スタンドオフミサイル用として国内唯一のターボファンエンジン
- 既存エンジンと比較して同じ燃費で大推力
➡ ペイロードの増加、航続距離の延長が可能



小型電動化補機の採用により、エンジン外径を縮小しつつ、ファン径を拡大し大推力を実現

防衛用 小型ジェットエンジン開発

技術革新性

有人機用



無人機用



水素実証用



水素対応燃焼器 搭載

スタンドオフミサイル用 推力増大



ターボファン化
(燃費向上)

標的機用



小型化



海外市場へ販路拡大

2020

2030

2040

必要な国防の整備 >> 川崎重工の取り組み

7つの重視分野

統合防空ミサイル防衛能力



中距離地对空誘導弾(協業)

スタンド・オフ防衛能力

島嶼防衛用新対艦誘導弾

領域横断作戦能力

指揮統制・情報関連機能



RC-2

次期潜水艦

スタンド・オフ
電子戦機



© Rolls-Royce plc
艦艇エンジン



EP-X

機動展開能力



CH-47



C-2

持続性・強靱性

既存ミサイルの
増産/能力向上

高出カレーザ

MRO*事業拡大(C-2包括整備/P-1 PBL/部品供給センター/オンサイト整備)

無人アセット防衛能力



VTOL / 滞空型 / 戦闘支援型無人機



* MRO : Maintenance Repair and Overhaul (整備・修理・オーバーホール)

川崎重工の取り組み

対空ミサイルシステム

新SSM

次期潜水艦

船用電気推進システム

P-1/C-2派生機型

CH-47ヘリコプタ

C-2輸送機

誘導弾、高出カレーザ

MRO

無人機

スタンド・オフ電子戦機

脅威に対しスタンド・オフ・レンジ（敵の対処可能圏外）から効果的な電波妨害を実施



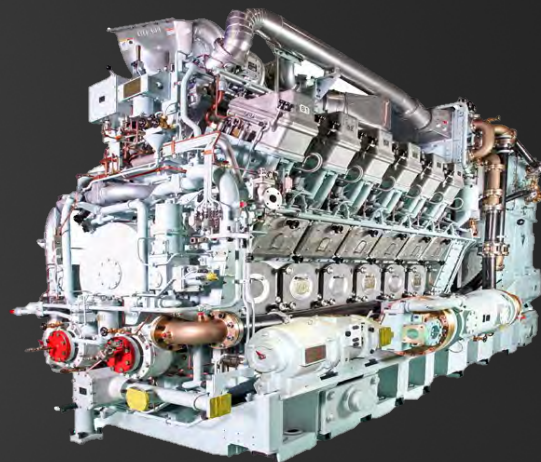
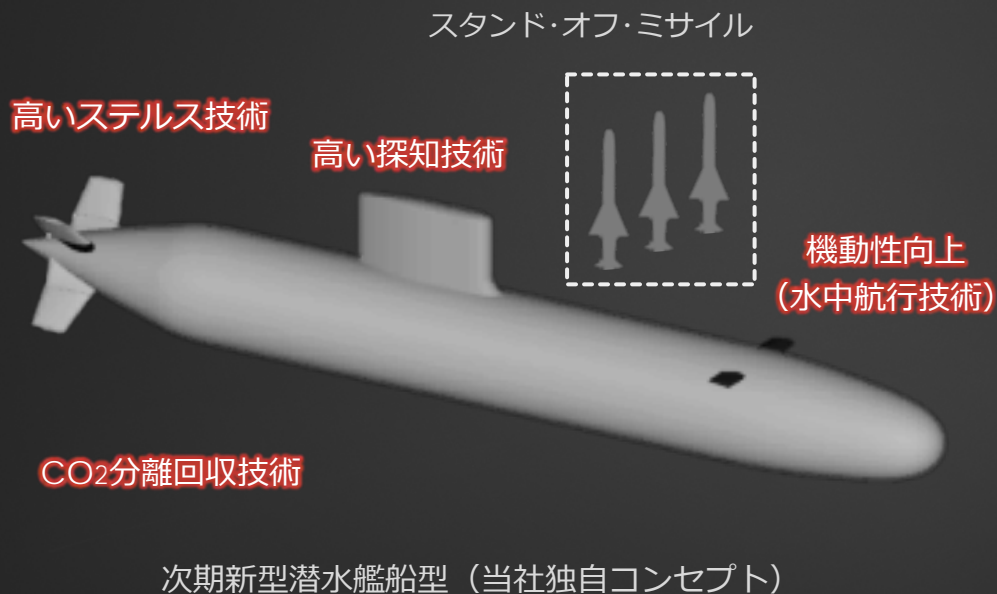
C-2輸送機をベースに、
電波妨害機能の搭載に必要な
改修を実施予定

本図は電子戦のイメージ
スタンド・オフ電子戦機 出典：令和5年版 防衛白書、図はイメージ
その他の航空機 出典：航空自衛隊ホームページから加工して掲載

最新の「たいげい」型に続く、次期潜水艦の開発

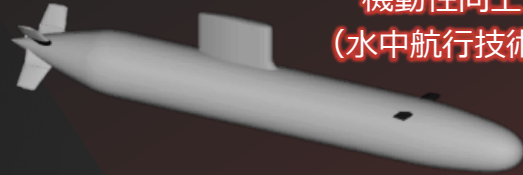
「たいげい」型：2022年より順次就役中

- 次期新型潜水艦の船型開発検討作業を防衛省より受注
- 日本の潜水艦は全て“当社製”ディーゼル主機を搭載
- スタンド・オフ・ミサイル搭載に向けた防衛省研究にも参画



大幅に出力向上させた新型主機を開発し
令和2年度計画艦より順次納入中

潜水艦技術の展開



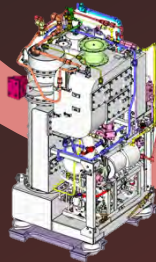
機動性向上
(水中航行技術)

商用水中無人機"SPICE®"

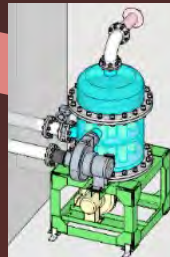


防衛分野向けUUVへ展開
(Unmanned Underwater Vehicle)

CO₂分離回収技術



潜水艦空気清浄装置
(CO₂除去)



陸上向け空気清浄装置
(シェルター向けプロト機)

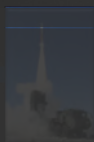


DAC : Direct Air Capture, 大気からの二酸化炭素直接回収

必要な国防の整備 >> 川崎重工の取り組み

7つの重視分野

統合防空ミサイル防衛能力



中距離地对空誘導弾(協業)

スタンド・オフ防衛能力

島嶼防衛用新対艦誘導弾

領域横断作戦能力

RC-2

次期潜水艦

指揮統制・情報関連機能



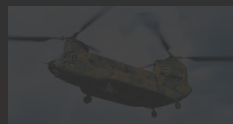
スタンド・オフ
電子戦機



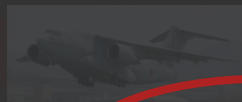
© Rolls-Royce plc
艦艇エンジン

EP-X

機動展開能力



CH-47



C-2

持続性・強靭性



既存ミサイルの
増産/能力向上



高出力レーザ

誘導弾、高出力レーザ

MRO*事業拡大(C-2包括整備/P-1 PBL/部品供給センター/オンサイト整備)

MRO

無人アセット防衛能力



VTOL / 滞空型 / 戦闘支援型無人機

無人機

* MRO : Maintenance Repair and Overhaul (整備・修理・オーバーホール)

川崎重工の取り組み

対空ミサイルシステム

新SSM

次期潜水艦

船用電気推進システム

P-1/C-2派生機型

CH-47ヘリコプタ

C-2輸送機

高出力レーザ兵器

誘導機の精密誘導技術とファイバーレーザ技術を結集した、
ドローン対処用の国産高出力レーザを開発

技術的特徴

- 民生技術の発展的活用
- 世界最高出力(100kWレベル)の実現

ドローン対処

海) 艦載レーザ



出典：防衛省 防衛装備庁公式チャンネル (ATLA Official Channel)
(<https://www.youtube.com/channel/UCAsiYh0s7uec114qEj4K-Dg>)

運用イメージビデオ

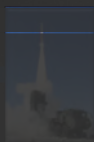


陸) 車載レーザ

必要な国防の整備 >> 川崎重工の取り組み

7つの重視分野

統合防空ミサイル防衛能力



中距離地对空誘導弾(協業)

スタンド・オフ防衛能力

島嶼防衛用新対艦誘導弾

領域横断作戦能力

RC-2

次期潜水艦

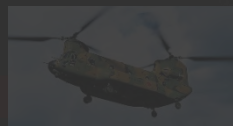
指揮統制・情報関連機能

スタンド・オフ
電子戦機

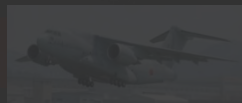
© Rolls-Royce plc
艦艇エンジン

EP-X

機動展開能力



CH-47



C-2

持続性・強靱性



既存ミサイルの
増産/能力向上



高出カレーザ

MRO*事業拡大(C-2包托整備/P-1 PBL/部品供給センター/オンサイト整備)

川崎重工の取り組み

対空ミサイルシステム

新SSM

次期潜水艦

船用電気推進システム

P-1/C-2派生機型

CH-47ヘリコプタ

C-2輸送機

誘導弾、高出カレーザ

MRO

無人アセット防衛能力



VTOL / 滞空型 / 戦闘支援型無人機

無人機

* MRO : Maintenance Repair and Overhaul (整備・修理・オーバーホール)

無人アセット防衛能力

開発・実証計画



K-RACER-IV
(VTOL*高速飛行実証機)

*VTOL (Vertical Take Off and Landing
: 垂直離着陸(機))

自律飛行実証機



K-RACER-X2
(高いペイロードでの輸送実証)



20時間以上の長時間滞空実証

自律飛行・戦闘・群制御に向けた
AI開発



各種防衛用途



VTOL無人機

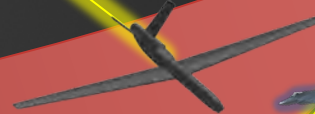
物資輸送用無人機
(艦船・島嶼への物資輸送)



艦載警戒無人機
(艦隊上空からの警戒監視)



滞空型無人機(哨戒機との連携)



戦闘支援型無人機(戦闘機との連携)

無人アセット防衛能力：VTOL無人機（K-RACER）

K-RACERの飛行実験



艦船/島嶼への物資輸送



川崎重工の防衛事業による国家安全保障への貢献

当社グループの技術力を結集し、防衛力強化に向けた7つの重視分野への取り組みを推進することで国家安全保障へ貢献していく

